

令和6年度 事務事業評価シート（１）

[令和5年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	健康診査・保健指導事業			事業番号	011-181
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現			
			有	取組の方向性	②生活習慣病の発症予防・重症化の予防						
		寄与するKPI	有・無	指標名	—						
			無	現状値	—		目標値	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.4			
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進						
		寄与するKPI	有・無	指標名	—						
			無	現状値	—		目標値	—			
	2	関連計画			さかい健康プラン						
	3	事業開始年度			平成 20 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			健康増進法、堺市健康診査及び保健指導の実施に関する要綱							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	生活保護受給者等、特定健康診査の対象とならない40歳以上の市民				対象数 約20,000	単位 人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	健康診査の結果からメタボリックシンドローム該当者及び予備群を判別し保健指導を実施することで、重大な疾病に至るのを未然に防ぐ。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	・各区保健福祉総合センター生活支援課の担当者より周知を行い、受診を希望する者に受診票を発行し、健診実施医療機関で次の項目を実施。 基本項目：診察（問診・身体計測・血圧測定等）、血液検査、尿検査 詳細項目（詳細検査実施基準のもと、医師の判断により実施）：心電図、眼底検査 自己負担金：無料					
9	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
10	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般社団法人堺市医師会					
11	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
健康診査受診率	%	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0
		実績値	1.9	2.3		
		達成率	63%	77%		
当該指標を選定した理由		健康診査の結果から保健指導を実施し、重大な疾病に至るのを未然に防ぐため。				
目標値の設定根拠・算出方法		生活保護受給者の健診受診率（健診受診者数/生活保護受給者数）				

活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
実施医療機関数	カ所	目標値	393	385	393	
		実績値	385	393		
		達成率	98%	102%		
当該指標を選定した理由		健診受診の機会を適切に確保するため。				
目標値の設定根拠・算出方法		市内健診実施協力医療機関数				

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	健康診査・保健指導事業	事業番号	011-181
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

事業費 (a)	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	2,094	3,569	3,864	6,639	4,397
13財源内訳					
国支出金	597	1,199	1,042	1,239	1,300
府支出金			0		0
市債			0		0
その他（基金繰入）	38	6	46	69	46
受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
一般財源	1,459	2,364	2,776	5,331	3,051
14人件費 (b)	1,070	1,070	1,070	1,070	1,060
15年間経費(c)=(a)+(b)	3,164	4,639	4,934	7,709	5,457

事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項 目		年度		事業費	うち一般財源	項 目		年度		事業費	うち一般財源
			R5	決算	4	4			R5	決算	2,172	2,172
16事業費内訳	消耗品費（枠）		R6	予算	4	4	健康管理システム改修業務委託料		R6	予算	0	0
	印刷製本費（枠）		R5	決算	100	100			R5	決算		
			R6	予算	210	210			R6	予算		
	健康診査（枠）		R5	決算	4,262	3,023			R5	決算		
			R6	予算	3,986	2,686			R6	予算		
	保健指導（枠）		R5	決算	32	32			R5	決算		
			R6	予算	151	151			R6	予算		
	甲状腺検査費用負担金（枠）		R5	決算	69	0			R5	決算		
			R6	予算	46	0			R6	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

①	区 分	単位	令和4年度	令和5年度
	受診者数	人	374	459
②	上記①にかかる年間経費	千円	4,639	6,639
③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	12,404	14,464
備考（算出についての説明等）				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、R2年度からR3年度にかけて、受診者数が200人台に減少していたが、R4年度は374人、R5年度は459人に増加し、受診率もそれぞれ1.9%（R4）から2.3%（R5）に上昇した。 R6年度から特定健康診査が第4期に移行することに準じ、健康診査の検査内容も見直しを行った。それに伴い、R5年度中に健康管理システムの改修を行ったため、R5年度の事業費が増加し、一人当たりの経費は増加した。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	健康診査・保健指導は、主に生活保護受給者を対象とした事業である。生活支援管理課や区役所生活支援課と連携し、生活保護受給者に対し、健診受診勧奨を行っている。 また、健康診査の結果、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査・特定保健指導と同様の基準で階層化し、保健指導の基準に該当した受診者には、医療機関または保健センターで概ね3か月の保健指導を実施することにより、重大な疾病に至るのを未然に防ぐことができている。 これらの取組は、堺市基本計画2025の「健康で長生きできる都市の実現」に寄与すると考えられる。
----	--